

## 古いメールソフトを利用し続けていませんか？

### Windows Live メール

2009年にリリースされた Windows 7 ですが、標準ではメールソフトが付属していませんでした。その際、多くの方にインストールされたソフトが「Windows Live メール」でした。

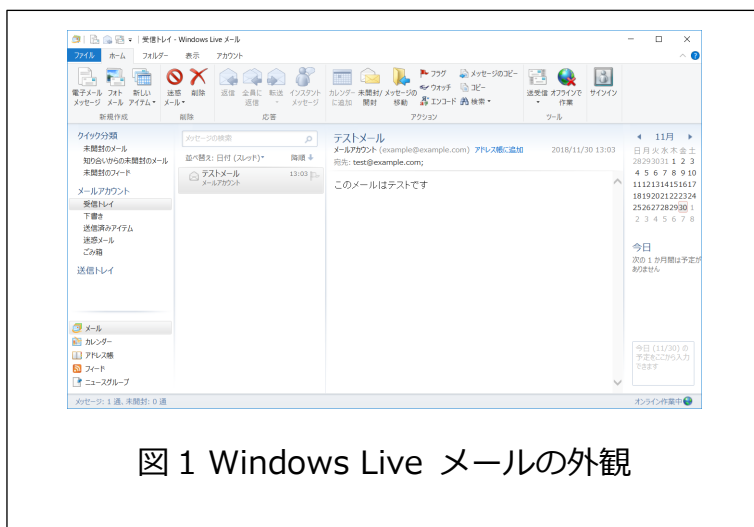


図 1 Windows Live メールの外観

Windows Live メール を含む Windows Essentials は、2017 年 1 月 10 日にサポートが終了しています。

サポートが終了したメールソフトでは、メールを起点としたマルウェア感染の被害を受けやすく、メール送受信も安全性の低い方式でしか利用出来ない、Web メールとの連携が出来ない等のデメリットが多くなります。



図 2 Windows Essentials サポート終了について

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/18614/windows-essentials>

## 移行先のメールソフト

パソコンにインストールするタイプのメールソフトでは、Microsoft Outlook や Mozilla Thunderbird のメールソフトが代表的です。  
Web メールでは、Gmail や Office365(Outlook.com)等のサービスが代表的となります。今回を機に移行を検討される事もおすすめします。

## NetStable での検知

NetStable では、Windows Live メールによるメール送信を検知するシグネチャをリリースしています。

- 2000381 Windows Live Mail SMTP  
このシグネチャは、送信元 IP アドレスの PC が Windows Live メールを利用しており、かつメールを送信したことを検知するものです。  
Windows Liveメールのサポートは既に終了していますので、他のメールソフトへの移行を行ってください。

## まとめ

- Windows Live メール は 2017 年 1 月にサポートが終了している
- 利用し続ける場合、マルウェア感染や機能が使えない等のデメリットが多い
- NetStable にて、Windows Live メール を利用したメール送信を検知可能